

いちよう

一人はみんなの為に、みんなは一人の為に
(One for All, All for One)



幸水 デラウエア



豊水 巨峰



秋の味覚

山岡博昭さんが今年も秋の味覚を届けて下さいました。8月23日に幸水とデラウエアを、9月8日には豊水と巨峰を。今年は雨が少なく梨が小振りだそうですが、甘くてみずみずしく、作り手の愛情が感じられました。

山岡さん、いつもお気遣いを頂きありがとうございます。

介護研修

排泄・褥瘡委員会の研修会が開催され、介護おむつのメーカーでもある王子ネピアに来て頂き、おむつの当て方についての研修を行いました。

高齢になると排泄機能が低下するのは避けられません。しかし、安易に介護おむつを装着するのではなくその人の尊厳を守り生活の質を上げることが大切です。当ホームではおむつを使用する人が快適に過ごせることを第1に考えて対応していきます。



衣替え

例年10月は衣替えの季節ですね。近年は残暑が遅くまで続き衣替えの時期が延びています。今月はご家族の皆様「羽織るもの」をお願いするかもしれません。よろしくお祈りいたします。

10月の歌 りんどう峠



りんりんりんどうの
花咲くころサ
姉サは馬コで
お嫁に行った
濃むらさき
濃むらさき
濃むらさき
濃むらさき
ハイノ ハイノ ハイノ

ぐるめ

美味いよ



ぐるめはすべて手作りです

10月19日(木)
秋の味覚御膳

10月の特別おやつ
さつま芋のタルト



松茸の土瓶蒸し風



松茸ご飯



松茸と豚肉の
春巻き



フルーツの
ヨーグルト和え



マグロの山かけ

いちようのひとりごと

先日の排泄・褥瘡委員会の研修では、紙おむつの正しいあてかたの研修が行われました。高齢になり排泄が不安になる方や寝たきりの方に介護用紙おむつを使用しています。以前は紙おむつをすることに抵抗感がある方が多かったのですが最近では違うような気がします。TVのCMが沢山放映されることと、装着感が良くなったからでしょうか。人は誰でも自尊心と羞恥心があります。できれば紙おむつは使用したくありません。私たち介護に携わる者は、被介護者の自尊心を傷つけることなく紙おむつを付けることで快適な生活ができるように努めます。

紙おむつは現在は焼却処分されていますが年間250万トンにもなる。環境への負荷を減らすため、焼却処分以外にリサイクルや下水道での処分が検討されている。